

仙台医療圏の病院再編に係る仙台市との協議の状況について

1 概要

仙台医療圏の病院再編に係る仙台市との協議について、5回目の協議を行ったもの。

2 日時

令和6年8月29日（木）
午前10時30分から午後0時15分まで

3 場所

宮城県行政庁舎11階 第二会議室

4 出席者

(1) 仙台市

郷湖健康福祉局長、川口理事、川口次長、
松本保健衛生部長、清水障害福祉部長、武藤救急部長、
佐々木医療政策課長、佐藤精神保健福祉担当課長、
佐々木救急企画課長

(2) 宮城県

志賀保健福祉部長、大森副部長、小林医療政策課長、
鈴木県立病院再編室長、齋藤地域医療連携担当課長、
村上精神保健推進室長

5 協議内容

各項目について、県が資料に基づいて説明した後、意見交換を行った。

(1) 救急医療

救急搬送影響シミュレーションの条件設定について議論。以下の項目については合意に至らず、引き続き協議することとした。

項目	仙台市の意見	県の意見
新仙台赤十字病院への管外搬送の件数	<ul style="list-style-type: none"> 市境からの立地関係が新病院と類似する病院への搬送実績と同数とするべき 	<ul style="list-style-type: none"> 名取川以南地域（中田地区等）を対象とする（三次医療機関、一部の特化型病院搬送分を除き、7割・5割・3割に場合分け）
将来推計の反映	<ul style="list-style-type: none"> 今後、高齢者人口が増加する中で、将来的な救急搬送の負担がどうなるか想定が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 各病院の環境変化を踏まえた将来推計でなければ意味がないのではないか 搬送件数の増加は再編とは別に様々な取組が必要

(2) 精神医療

身体合併症対応に向け、仙台市立病院との連携強化を検討するため、運営状況のデータを求める理由を参考資料1に基づき説明データ提供について、引き続き協議することとした。

(3) その他

周産期機能、災害拠点病院、地域医療支援病院について、全国の政令指定都市及び政令指定都市を含む二次医療圏間で比較した資料を説明

6 今後の進め方

次回協議の開催時期、内容については、別途調整を行う。